

令和7年度の関東支部会開催される

令和7年6月14日（土）午後2時から東京恵比寿で関東支部会が開催された。

はじめに昨年支部長に就任した原田良則（26回生C）さんが、今回14回目となる関東支部会をこれからも大切に育てていきたいとあいさつされた。

続いて、本部からは八木伸雄同窓会長が都合により出席できないため、代理として池谷一三相談役があいさつに立ち、5月に行われた評議員会報告や同窓会が創立60周年を迎えることなど話された。

あいさつが終わると本部役員と支部役員の紹介があり青鹿政幸（4回生C） 関東支部相談役の音頭で乾杯となり懇親会がスタートした。

しばらくすると、令和5年に製作した母校と同窓会の足跡を紹介するDVD「あゆみ」の上映がはじまりかつての学び舎がスクリーンに映し出されると誰もがなつかしそうに見入っていた。

各テーブルでは島工で過ごした学生時代の話題に花が咲き、なごやかな時が流れた。

開始から1時間半を廻ると出席者全員による1分間スピーチが始まった。

リタイヤした後の日常生活や現在従事している仕事の事などほとんどの人が1分を超えその話しぶりには人柄が見てとれた。

まもなく予定の3時間になろうとする会場になつかしい校歌が流れると、司会者の鈴木徹寿（18回生C）さんが来年6月に又、お会いしましょうと閉会のあいさつとなり、全員記念写真に収まり散会となった。

